

単元名	せせらぎ公園の生き物の魅力を伝え隊		学年	第3学年
内容	B_地域の創生 オ:地域の取組の広報型		総時間数	30
目標	<ul style="list-style-type: none"> ・せせらぎ公園の生き物や地域のよさについて調べる活動を通して、情報を集めたり整理したりし、企画書や資料にまとめて発信するために必要な知識・技能を身に付ける。 ・せせらぎ公園の生き物の魅力を多くの人に伝えるという目的に応じて、集めた情報を基に考え、自分たちにできる方法を企画し、分かりやすく表現することができる。 ・地域の自然や生き物に関心をもち、せせらぎ公園のよさを広めようとする思いをもって、仲間と協力しながら課題解決に取り組もうとする。 			
指導計画の概要				
学習過程	主な学習活動			外部連携・教材等
コンセプト	<ul style="list-style-type: none"> ・せせらぎ公園の方の話聞き、公園の現状や思いを把握するとともに、生き物の生息環境や魅力について理解を深め、学習課題を設定する。 ・公園に生息する生き物をより多くの人に知ってもらうために、自分たちにできる取組について構想する。 			田園調布 せせらぎ公園
デザイン	<ul style="list-style-type: none"> ・せせらぎ公園の方からの依頼内容を踏まえ、地域の自然の魅力を効果的に伝える方法について検討する。 ・グループで協働的に議論しながら、プロジェクトの内容を具体化し、企画書として整理する。 			田園調布 せせらぎ公園
クリエイション	<ul style="list-style-type: none"> ・作成した企画を基に、せせらぎ公園の生き物の豊かさや魅力を伝えるための資料や動画等を制作する。 ・成果物を活用して発信活動を行い、地域の自然環境への関心や理解を広げる。 			田園調布 せせらぎ公園
教科名等				
教科名等	本単元で補完する内容			授業時数
国語	書く	<ul style="list-style-type: none"> ・経験したことや想像したことなどから各ことを選び、伝えたいことを明確にすること。 ・相手や目的を意識して、経験したことや想像したことや想像したことなどから書くことを選び、集めた材料を比較したり分類したりして、伝えたいことを明確にすること。 		5

国語	話す・聞く	<ul style="list-style-type: none"> ・必要なことを質問しながら聞き、話して伝えたいことや自分が聞きたいことの中心を捉え、自分の考えをもつこと。 ・目的や進め方を確認し、司会などの役割を果たしながら話し合い、互いの意見の共通点や相違点に着目して、考えまとめること。 ・比較や分類のしかたを理解し使うこと。 	3
社会	わたしたちの大田区	<ul style="list-style-type: none"> ・身近な地域や自分たちの詩の様子を大まかに理解すること。 ・観察・調査したり地図などの資料で調べたりして、白地図などにまとめること。 	5
算数	データの活用	<ul style="list-style-type: none"> ・データを整理する観点に着目し、身の回りの事象について表やグラフを用いて考察して、見出したことを表現する。 	1
理科	生命・地球	<ul style="list-style-type: none"> ・身の回りの生き物を探す中で、観察の技能を身に付ける。(春の生き物) ・身の回りの生き物を育てる中で、成長のきまりや体のつくりについて観察を通して理解する。(チョウのかんさつ) ・身の回りの生き物を探す中で、生き物と環境との関わりについて理解する。(こん虫のかんさつ) 	5
図工	ポスター	<ul style="list-style-type: none"> ・表したいことや用途などを考え、形や色、材料などを生かしながら、どのように表すかについて考える。 	1
総合		<ul style="list-style-type: none"> ・地域の人、もの、ことの中から問いを見だし、その解決に向けて仮説を立てたり、調査して得た情報を基に考えたりする力を身に付けるとともに、考えたことを、根拠を明らかにしてまとめ・表現する力を身に付ける。 	10

